

# 令和元年度 宮崎県バスケットボール協会 U12 部会 総 会 資 料

---

## 会 次 第

- 1 開会のことば
- 2 あいさつ
- 3 議長選出
- 4 議事
  - (1) 平成30年度 事業報告
  - (2) 平成30年度 決算報告ならびに監査報告
  - (3) 令和元年度 U12部会役員（案）
  - (4) 令和元年度 事業計画（案）
  - (5) 令和元年度 予算（案）
  - (6) その他
- 5 各部・各担当より（全国理事会報告、登録、審判、U12DC、県会長杯、確認・報告等）
- 6 閉会の言葉

日時：令和元年5月19日（日）18：00～

会場：KIRISHIMA ツワブキ武道館大会議室

宮崎県バスケットボール協会 U12 部会

## U12部会 平成30年度 事業報告

| 月  | 主催・主管大会   | スポーツ少年団他   | 全国・九州大会他                          |
|----|---|--|-----------------------------------|
| 4  |   |  |                                   |
| 5  |   |  |                                   |
| 6  | 23日(土)24日(日)30日(土)7/1(日)<br>第32回県会長杯リーグ戦<br>延岡市民体育館、山田体育館他                                    |  |                                   |
| 7  |   | 14日(土)<br>宮崎県スポーツ少年団中央大会<br>綾てるはドーム                |                                   |
| 8  | 25日(土)26日(日)9/1(土)9/2(日)<br>第42回宮崎県交歓大会 兼<br>第11回フープスターサカイカップリーグ戦<br>山田、山之口体育館他               | 17日(金)～19日(日)<br>九州ブロックスポーツ少年団大会<br>綾てるはドーム、綾町立体育館 |                                   |
| 9  |   |  |                                   |
| 10 |   |  |                                   |
| 11 | 3日(土)祝日<br>第3回秋季リーグ戦<br>宮崎市内小学校体育館<br>23日(金)、24日(土)、25日(日)<br>第35回全国・九州大会宮崎県予選会<br>早水体育文化センター |  |                                   |
| 12 | 15日(土)、16日(日)<br>第3回宮崎県地区別対抗戦<br>綾てるはドーム  |  |                                   |
| 1  |   |  | 12日(土)～14日(月)<br>全九州大会<br>玉名市     |
| 2  |   |  |                                   |
| 3  |   | 9日(土)、10日(日)<br>UMKスポーツフェスタ<br>綾てるはドーム             | 26日(火)～29日(金)<br>全国交歓大会<br>高崎アリーナ |

全九州大会・・・都城東男子・くどみ男子・小林女子・土々呂明星女子予選敗退

全国交歓大会・・・高原男子・庄内男子3敗

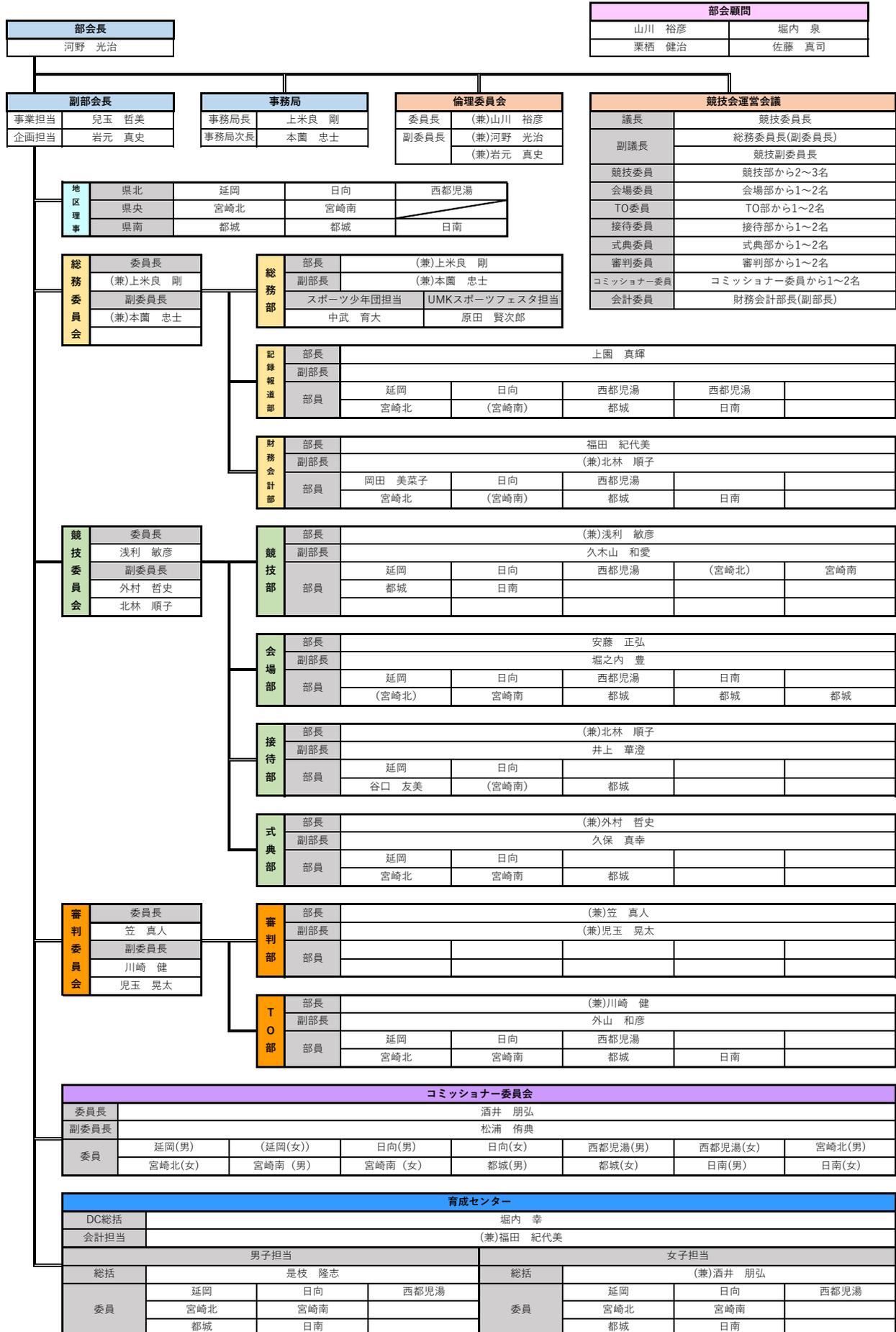
## 令和元年度 宮崎県バスケットボール協会U12部会役員(案)

|             |           |               |              |
|-------------|-----------|---------------|--------------|
| 会長(顧問)      | 山川 裕彦     |               |              |
| 副会長(副顧問)    | 堀内 泉      | 栗栖 健治         | 佐藤 真司        |
| 理事長(部会長)    | 河野 光治     |               |              |
| 副理事長(育成強化)  | 兒玉 哲美     | 副会長(企画運営)     | 岩元 真史        |
| 事務局長(総務委員長) | 上米良 剛     | 事務局次長(副総務委員長) | 本蘭 忠士        |
| 財務委員長       | 福田 紀代美    | 財務副委員長        | 堀内 幸・岡田 美菜子  |
| 接待委員長       | 北林 順子     | 接待副委員長        | 井上 華澄        |
| 式典委員長       | 外村 哲史     | 式典副委員長        | 久保 真幸        |
| 記録・報道委員長    | 上園 真輝     | 記録・報道副委員長     |              |
| 競技委員長       | 浅利 敏彦     | 競技副委員長        | 久木山和愛        |
| 会場委員長       | 安藤 正弘     | 会場副委員長        | 堀之内 豊        |
| TO委員長       | 川崎 健      | TO副委員長        | 外山 和彦        |
| 地区理事(県北)    | 内山 大      | 岩切 勇二(日向)     | 安藤 正徳(西都・児湯) |
| 地区理事(県央)    | 安藤 正弘(宮北) | 甲斐 修二(宮南)     |              |
| 地区理事(県南)    | 山川 和彦(都城) | 富永 紘光(日南)     |              |
| スポーツ少年団     | 中武 育大     | UMKスポーツフェスタ   | 原田 賢次郎       |
| コミッショナー委員長  | 酒井 朋弘     | コミッショナー副委員長   | 久保 昌幸        |
| 審判委員長       | 笠 真人      | 審判副委員長        | 兒玉 晃太        |
| DC U12 総括   | 堀内 幸      | U12 男子担当総括    | 是枝 隆志        |
|             |           | U12 女子担当総括    | 酒井 朋弘        |

U12部会 令和元年度 事業計画案

| 月  | 主催・主管大会   | スポーツ少年団他                              | 全国・九州大会他                              |
|----|---|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 4  |   |                                       |                                       |
| 5  |   |                                       |                                       |
| 6  | 22日(土)23日(日)29日(土)30日(日)<br>第33回県会長杯リーグ戦<br>佐土原・早水体育館他  |                                       |                                       |
| 7  |   | 13日(土)<br>宮崎県スポーツ少年団中央大会<br>綾てるはドーム   |                                       |
| 8  | 24日(土)25日(日)31(土)9/1(日)<br>第43回宮崎県交歓大会 兼<br>第12回フーブスターサカイカップリーグ戦<br>佐土原・早水体育館他                  | 9日(金)～11日(日)<br>九州ブロックスポーツ少年団大会<br>大分 | 10日(土)～12日(日)<br>オール関西(広島市)           |
| 9  |   |                                       |                                       |
| 10 |   |                                       |                                       |
| 11 | 2日(土)3日(日)4日(月)<br>第4回秋季リーグ戦<br>佐土原・早水体育館他<br>23日(土)、24日(日)<br>第36回宮崎県チャンピオンシップ大会<br>佐土原・早水体育館他 |                                       |                                       |
| 12 |   |                                       |                                       |
| 1  | 4日(土)5日(日)<br>地区選抜大会<br>綾てるはドーム   |                                       | 18日(土)～19日(日)<br>全九州大会<br>久留米市        |
| 2  |   |                                       |                                       |
| 3  |   | 7日(土)、8日(日)<br>UMKスポーツフェスタ<br>綾てるはドーム | 28日(土)～31日(火)<br>全国交歓大会<br>代々木第1体育館のみ |

2019年度 (一社)宮崎県バスケットボール協会 U12カテゴリー部会組織図(案)



## 「チーム」「選手」の登録について

本年度より、新システムに移行しています。

4 月 25 日に HP に掲載しております、マニュアルを参考に登録をお願いします。

### 1 チーム・選手一括登録の流れ

#### ○ チーム・選手登録

- ・ 新規…チーム新規登録ガイド
- ・ 継続…【チーム】継続登録手続きガイドガイド

※ チーム名称を正確に行ってください。

※ チーム責任者が、新規に選手の登録を行う場合は「代理登録に関する委任状」が活用できません。

※ チーム代表者が変わるときには、チーム ID とパスワードの引き継ぎを確実に行ってください。また、登録証を印刷し、本人へのメンバー ID を知らせてください。(小中の引き継ぎ)

※ 詳しくは、TeamJBA 概要 登録ガイド (取扱説明書) 参照

#### ○ その他

- ・ 日本バスケットボール協会に登録したことで、同時に宮崎県バスケットボール協会及び宮崎県バスケットボール協会 U12 部会に登録したことになります。

### 2 登録費の振り込み方法について

#### ○ 日本バスケットボール協会及び宮崎県バスケットボール協会への登録費

- ・ 新システムに従い各種コンビニ・郵便局 ATM で行ってください。チーム加盟料・競技者登録料の支払いは 30 日以内です。また、請求書には合計金額のみですが、納付履歴の画面で加盟料・登録料とその内訳が表示されます。

・ チームや選手を申請後、登録費の振り込みをお願いします。登録費を振り込んだ時点で本年度の登録となります。

※ 30 日以内に振り込みを行わなかった場合、登録に関わる申請作業を再度行ってください。

#### ○ 登録費の内訳

- ・ チーム登録費…1 チーム 3000 円 (日本バスケットボール協会 2000 円, 宮崎県バスケットボール協会 1000 円)
- ・ 選手の登録費…4~6 年生 1 人 1200 円 (日本バスケットボール協会 800 円, 宮崎県バスケットボール協会 400 円)  
1~3 年生 1 人 400 円 (宮崎県バスケットボール協会 400 円)

### 3 追加登録について

- 追加登録も、随時、新 TeamJBA にて行うことができます。

### 4 登録の考え方

#### ① チームの登録について

宮崎県バスケットボール協会 U12 部会と宮崎県バスケットボール協会および日本バスケットボール協会に登録したチームのみが、県協会主催の大会（県会長杯，県交歓大会兼フープスターサカイ杯，秋季大会，全国・九州大会予選，地区別対抗戦）に出場できる。

また、登録者のメールアドレスが変更になっている場合等も正しく記入をお願いいたします。登録者は複数名登録することができます。緊急時のことを考慮して複数名登録しておくことをお勧めします。

#### ② 選手の登録について

宮崎県バスケットボール協会 U12 部会と、宮崎県バスケットボール協会および日本バスケットボール協会に登録した選手のみが、県協会主催の大会（会長杯，フープスターサカイ杯，秋季大会，全国・九州大会予選，地区別対抗戦）に出場できる。

#### ③ コーチ・帯同審判の登録について

宮崎県バスケットボール協会主催の大会、及びそれに関わる地区予選に出場する際に提出する登録用紙（メンバー表）に記載してある「ヘッドコーチ」「アシスタントコーチ」「マネージャー」のみ、指導者としてベンチ入りできる。

本年度より新 TeamJBA にてチーム登録を行うことになり、コーチ・帯同審判も 1 名以上登録が必要になりました。資格の欄も、指導者ライセンスと審判ライセンスについても正確に記入すること。

# 宮崎県バスケットボール協会 U12 部会 審判部レジュメ

令和元年5月19日

## 1 審判部より

- (1) ローカル大会は、他のカテゴリーの県大会（初日、2日目は絶対）に組まない。
- (2) チームスタッフのコーチ、アシスタントコーチ、マネージャーは、登録された方のみがベンチに座ることができます。県大会では、試合によって、アシスタントコーチやマネージャーが入れ替わることはできません。
- (3) チームを指導する際、複数名で指導にあたるようにお願いします。これは、多くの目で選手を見取り、見届けるため、また、未来を担う指導者、審判員・コミッショナーの人財育成のためです。「かわり」「つながり」がキーワードです。1人で見るとには限界があります。未来の宮崎県のバスケットボールのためにも、複数名で指導にあたるようにお願いします。
- (4) ルール変更に対応してください。（別紙 U-12 新ルール変更点 20190401）
  - ・プレーヤーが負傷した場合 ・アシスタントコーチ ・チームベンチエリア
  - ・出場と交代 ・タイムアウト ・テクニカルファウル ・コーチの失格・退場
  - ・マンツーマンペナルティー
- (5) 帯同審判員の意識向上及び尊敬の念を高めるために、ローカル大会でも、審判員に謝金を渡すようにお願いします。謝金を捻出できない場合は、必ず登録されているコーチ・アシスタントコーチ、マネージャーが審判を行うようにお願いします。
- (6) ローカル大会などで、審判ができる状態であるのに、他のチームの方をお願いされる方がいらっしゃいます。その場合、コーチの方は、個人的に謝金を支払うようにお願いします。

## 2 平成30年度の取組

- 7月 ミニ連全国審判長会議（児玉） C級審査会（大学リーグ）
- 10月 D級審査会
- 12月 C級審査会（中学校地区対抗戦） B級審査会（クラブカップ）
- 1月 九州ミニバスケットボール大会（笠 児玉 小田）
- 3月 全国ミニバスケットボール交歓大会（小田）

## 3 宮崎県バスケットボール協会 U12 部会審判部組織について

## 4 日本公認審判員制度

## 5 審判とは

「運営」と「指導」「ゲームの価値向上」⇒審判員がチームとなってレベルアップを図る！

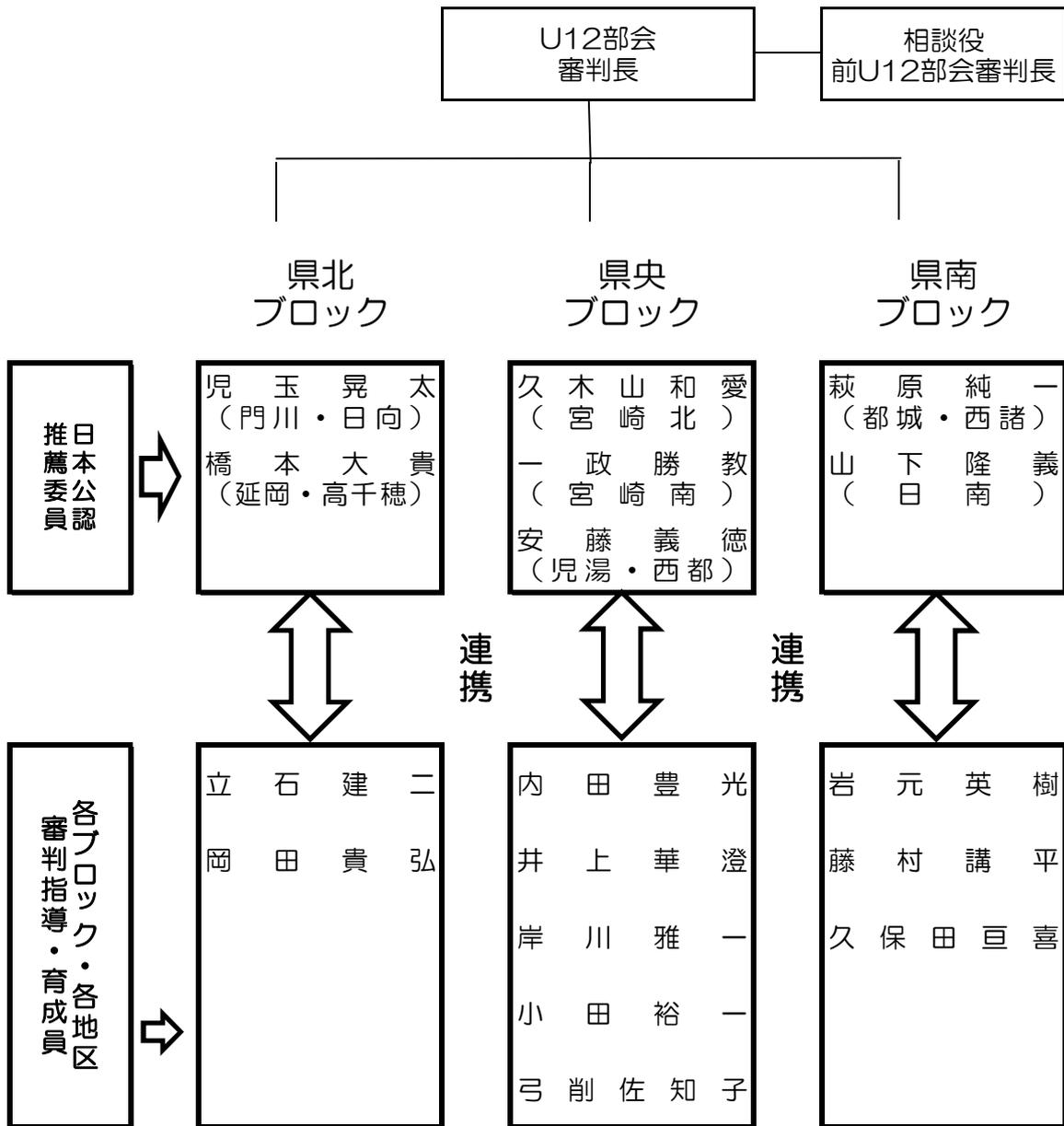
## 6 基本スタンス

「連携と協働」「インテグリティ（誠実さ）の精神」

## 7 審査会・講習会・研修会について

## 8 備考

# 令和元年度 宮崎県バスケットボール協会U12部会審判部組織図



|                  |  |
|------------------|--|
| U-12部会C級インストラクター | 笠 真人 児玉晃太 岡田新一<br>萩原純一 橋本大貴 山下隆義<br>今年度C級インストラクター候補者 小田裕一 藤村講平 |
| B級審査会推薦審判員       | 3名以内 ※審査希望の方募集   |
| C級審査会推薦審判員       | 人数制限なし ※審査希望の方募集   |
| D級審査会推薦審判員       | 人数制限なし ※審査希望の方募集   |
| C・D級審査員          | インストラクターC級   |
| 九州大会派遣予定         | 1年間の活動及び審判力を総合的に見て、理事長、県審判長と相談して決定                             |
| 全国交歓大会派遣         | 原則、九州大会派遣者から2名   |

## 総 会 資 料

### 1 審判とは

審判は、規則を堅持してプレーヤーの足りないところを補いつつ、これに健全な方向を与えるとともに、そのゲームを公正にかつ円滑に運営することによって、すべての人に信頼されなければならない。  
『バスケットボール競技規則 まえがきより抜粋』

(前略) また、誰とクルーとなっても同じメカニクスによって協力し合うことが、ゲームをコントロールしスムーズに運営できることに繋がる。(中略) また、審判とコーチ、プレーヤーとのコミュニケーションをとおり、相互に尊重し、ゲームの価値を向上させることが審判には求められる。  
『オフィシャルズ・マニュアル はじめにより抜粋』

## 「運営」と「指導」 「ゲームの価値向上」

### 2 基本スタンス

#### 「連携と協働」 「インテグリティ (誠実) の精神」

#### (1) 保護者の方へ

子ども達のために、「批判は禁物」です。お子さんの成長のために、親として人として、どんな姿を見せていくのが大事です。

#### (2) 指導者の方へ

子ども達のことを考え、「審判の育成」に貢献しましょう。そのためには、ルールをよく学習しましょう。そして、「導く人」としてお手本を示すことが大事です。

#### 7 テクニカルファウル (TF) 【JBA プレーコーリング・ガイドライン 20190401】

- (1) ベンチ及びプレーヤーが審判、テーブルオフィシャルズ、相手チーム、自チーム、観客に対して失礼な態度で接すること (ゲームを尊重する精神に反する振る舞い)
- ・コーチが選手 (自チーム・他チームを含む) に対して、人権・人格・身体的特徴、自尊心等を否定する暴言・暴力的行為

暴言・暴力的行為によるテクニカルファウルとは 【JBA インテグリティ委員会資料より】

#### 1 コーチのプレーヤーに対する暴言

- (1) 人格、人権、存在を否定する言葉  
〈具体例〉 最低、クズ、きもい、邪魔、出ていけ、帰れ、死ね、てめえ、この野郎、貴様
- (2) 自尊心を傷つける、能力を否定する言葉  
〈具体例〉 役立たず、下手くそ、アホ、バカ
- (3) 身体的特徴をけなす言葉  
〈具体例〉 チビ・デブ
- (4) 恐怖感を与える言葉  
〈具体例〉 殴るぞ、しばくぞ、ぶっとばすぞ、帰りたいの? 試合出たくないの?

#### 2 コーチの暴力的 (攻撃的・虐待的含む) 振る舞い (行動・行為)

- (1) 殴る・蹴るなどを連想させる行為
- (2) プレーヤーと近接 (顔の目の前、腕一本分より近い距離) して高圧的威圧的に指導する行為
- (3) 「おい!」「こら!」と大声でプレーヤーを高圧的威嚇的に指導する行為
- (4) 継続的かつ、度を越えた大声でプレーヤーを指導する行為、いわゆる怒鳴りつける行為
- (5) 物に当たる、投げる、床を蹴るなどの行為

#### 3 第三者が深い感じる振る舞い (行動・行為)

- (1) 不潔な服装、裸足やスリッパでの指導

☆ 子どもには失敗する権利があります。完璧なプレイヤーはいません。挑戦したことに対して、指導者は、認め、励ましましょう。恫喝などして、子どもを委縮させるようなことは、自分のコーチングテクニックがないことを表しています。みんなで、声を掛け合っていき、周りの誰が見ても、気持ちの良い試合になるようにしましょう。〈ゲームの価値向上〉

(3) E 級審判の方へ

子ども達の成長の為に、「よりよい審判」が必要です。一緒に努力してみませんか。

(4) C D 級審判の方へ

年齢や経験よりも、まずは「志」が大事です。子ども達の成長のためにも、更に上を目指そうとしてみませんか。

(5) B 級審判の方へ

さらに信頼される審判になるために、他のカテゴリーや県外での研修にも積極的に参加し、学び続けましょう。また、「C D E 級」の方への指導や育成も日本公認 B 級保持者の役割として自覚し、責任をもって取り組みましょう。

### 3 公認審判員制度

(1) E 級審判員・・・地区・市区郡町村規模の試合を務めることができる。

- 〈条件〉 ① 地区の日本公認推薦員に E ラーニングを受ける旨を報告  
 ② 地区の日本公認推薦員は、U12 部会審判長に報告  
 ③ E ラーニングを受講し、登録・申請を行う。  
 ④ U12 部会審判長が承認

(2) D 級審判員・・・地区・市区郡町村規模の試合を担当することができる。特に優れた技能を有すると認められた者は、都道府県規模の審判員を務めることができる。

- 〈条件〉 ① 地区の日本公認推薦員に D 級を希望する旨を報告  
 ② U12 部会審判長に報告  
 ② D 級実技審査に合格し、D 級講習会を受講した人  
 ③ 登録・申請を行い、U12 部会審判長が承認

(3) C 級審判員・・・都道府県協会が主催する試合または、管轄する全ての試合を務めることができる。

- 〈条件〉 ① 地区の日本公認推薦員に C 級審査を受ける旨を報告  
 ② U12 部会審判長に報告  
 ③ C 級実技審査に合格し、C 級講習会を受講した人  
 ④ 登録・申請を行い、U12 部会審判長が承認

**※ 6月末日までに各地区の日本公認推薦員は集約し、U12 部会審判長に連絡**

(4) B 級審判員・・・ブロック規模の試合を務めることができる。

- 〈条件〉 ① C 級で、クラブ、学生、高校の試合を年間通じて吹いている方の中で、立候補し  
た人、また、地区の日本公認推薦員及び U12 部会審判長から推薦された人  
 ② B 級講習会に参加した人 フィットネステストに合格した人  
 ④ B 級実技審査会に合格した人  
 ⑤ 登録・申請を行い、県審判長が承認

**※ 6月中旬までに各地区の日本公認推薦員は集約し、U12 部会審判長に連絡**

**※ B 級推薦は3名です。やる気のある人、若手審判員、女性審判員は是非。**

4 備考

- (1) 県大会では、男女のチームで同一の帯同審判（一指導者が男女の帯同審判）は認められません。男女あわせて、1人しか帯同審判がない場合は、男女どちらかだけに帯同審判名を記入してください。原則、コーチ、アシスタントコーチ、マネージャーの方が審判をするようにしてください。  
※ 県大会では、ノーワッペンの方・E級審判員は、帯同審判としては認められません。
- (2) 県大会の帯同審判については、要綱に準じる審判を準備してください。要綱に準じる帯同審判がない場合は、各チームで見つけお願いをしてください。旅費、謝礼、お弁当代などは各チームで対応してください。
- (3) 視力低下がみられる選手については、ゴーグルなどを使用するようにお願いします。
- (4) 割り当てについては、メールで連絡いたします。受信設定をお願いします。

# 令和元年度 宮崎県バスケットボール協会U12部会審判部年間計画

※ 他カテゴリーの県大会に、ローカル大会を組まない！

| 月   | 大会・会議等 | 審判講習会<br>公認審査会等     | 県大会関係                             | 備考 |
|-----|--------|---------------------|-----------------------------------|----|
| 4月  | 上旬     |                     |                                   |    |
|     | 中旬     |                     | 南九州大会予選13・14                      |    |
|     | 下旬     |                     |                                   |    |
| 5月  | 上旬     |                     |                                   |    |
|     | 中旬     | 総会                  |                                   |    |
|     | 下旬     |                     | B級更新講習<br>高校総体25~29               |    |
| 6月  | 上旬     | 会長杯代表者会議            | 県民スポーツ祭1・2                        |    |
|     | 中旬     |                     | 天皇杯皇后杯クラブ予選15・16                  |    |
|     | 下旬     | 会長杯22・23・29・30      | 天皇杯皇后杯県予選29・30                    |    |
| 7月  | 上旬     |                     | C級審査<br>大学リーグ 7/?                 |    |
|     | 中旬     |                     | B級更新講習<br>中学総合13~15               |    |
|     | 下旬     |                     | 高校総体(鹿児島) 27~8/2                  |    |
| 8月  | 上旬     | 交歓大会代表者会議           |                                   |    |
|     | 中旬     |                     | B級強化指名<br>高校1年10~12 チーム宮崎17・18    |    |
|     | 下旬     | 交歓大会24・25・31・9/1    |                                   |    |
| 9月  | 上旬     |                     |                                   |    |
|     | 中旬     |                     | WC予選21・22                         |    |
|     | 下旬     |                     |                                   |    |
| 10月 | 上旬     |                     |                                   |    |
|     | 中旬     |                     | WC予選19・20                         |    |
|     | 下旬     |                     | 中学秋季26~28                         |    |
| 11月 | 上旬     | 秋季リーグ2~4<br>全九代表者会議 |                                   |    |
|     | 中旬     |                     | B級更新講習会<br>高校新人9~11               |    |
|     | 下旬     | チャンピオンシップ23・24      | D級更新講習                            |    |
| 12月 | 上旬     | 地区別対抗11/30・1        |                                   |    |
|     | 中旬     |                     | C級審査<br>中学校地区別対抗7~8<br>Wリーグ 14・15 |    |
|     | 下旬     |                     |                                   |    |
| 1月  | 上旬     |                     |                                   |    |
|     | 中旬     | 九州大会18・19(福岡)       | <b>高校春季11・12・25・26</b>            |    |
|     | 下旬     |                     | <b>中学春季25・26~2/1・2</b>            |    |
| 2月  | 上旬     |                     |                                   |    |
|     | 中旬     |                     |                                   |    |
|     | 下旬     |                     |                                   |    |
| 3月  | 上旬     |                     | 南九州予選7・8                          |    |
|     | 中旬     |                     |                                   |    |
|     | 下旬     | 全国交歓大会28~30         |                                   |    |

## 2019 年度 U12 カテゴリー新ルール変更点 20190401

JBA 審判担当  
U12 カテゴリー部会

2019 年度の U12 カテゴリー新ルールの適用については、以下の対応により実施する。ただし、以下に記載のない事項については、ミニバスケットボール競技規則によるものとする。

※なお、この資料は、「FIBA 新ルール変更点 20190206」および「U12 カテゴリーにおける競技規則の一部変更について」、「マンツーマン推進におけるテクニカルファウルの対応変更について」の内容に加え、これまでの競技規則とミニバスケットボール競技規則の相違点も含めて、2019 年度の U12 カテゴリー新ルールの変更点をまとめたものであり、**新たなルール変更を示すものではない。**

- <変更点概略>
- ① 施設用具に関する事項 (変更点 1,5) 競技運営関連
  - ② 競技規則に関する事項  
(変更点 2,3,4,6,8,9,11,12,13,14,15,16,17,18,19,20) 審判関連
  - ③ 言葉の整理 (変更点 7,10) 審判関連

- <適用時期>
- 変更点 11(テクニカルファウル),12(失格・退場),20(マンツーマンペナルティー)  
→2018 年度全国ミニバスケットボール大会から適用する。
- その他の変更点  
→**2019 年 4 月 1 日から適用する。**

### 1. 制限区域 (ミニバス競技規則 第 4 条 境界線とコート内のライン)

- 【変更理由】 JBA 競技規則に則ったコートデザインも利用できるようにするため。  
【新ルール】 制限区域はミニバスケットボール競技規則第 4 条に定める台形または JBA 競技規則第 2 条 4-3 に準拠する長方形とする。

### 2. プレーヤーが負傷した場合 (ミニバス競技規則に規定なし)

- 【変更理由】 負傷したプレーヤーの交代について新たに規定するため。  
【新ルール】 JBA 競技規則第 5 条を準用する。  
怪我をしたプレーヤーが速やかに(約 15 秒以内)プレーを継続できない場合、プレーヤーは交代をしなければならない。  
ゲーム中に出血したり傷口の開いているプレーヤーは交代しなければならない。  
怪我をしたプレーヤーがタイムアウト中に回復した場合、プレーを続行することができる。

### 3. 主審の任務と権限 (ミニバス競技規則 第 9 条 審判)

- 【変更理由】 主審のみの任務の一部を審判(主審または副審)の任務とし、より円滑な競技進行を図るため。
- 【新ルール】 JBA 競技規則第 40 条を準用する。  
5 個のファウルを宣せられたプレーヤーは審判によってそのことを伝えられ、速やかにコートを離れなければならない。  
※JBA 競技規則では、「主審」は「クルーチーフ」、「副審」は「アンパイア」としている。

### 4. コーチ (ミニバス競技規則 第 13 条 構成、第 14 条 コーチ)

- 【変更理由】 新たにアシスタントコーチのエントリーを認めるため。
- 【新ルール】 JBA 競技規則第 4 条および第 7 条を準用する。  
各チームの構成にアシスタントコーチを加える。  
コーチとアシスタントコーチは、一度にどちらか一方であればゲーム中に立ち続けることを認める。

### 5. チームベンチエリア (ミニバス競技規則 第 14 条 コーチ)

- 【変更理由】 コーチの移動できる範囲を明確にするため。
- 【新ルール】 JBA 競技規則第 2 条を準用する。  
大会主催者は、次の 2 本のラインでチームベンチエリアを区画する。  
・サイドラインと直角に、センターラインから 3m 離れた位置に引いたライン  
・エンドラインを延長したライン

### 6. 身につけるもの、身につけてはいけないもの

#### (ミニバス競技規則 第 14 条 コーチ、第 15 条 ユニフォーム)

- 【変更理由】 身につけてはいけないものと、T シャツ、アンダーガーマメント以外の身につけるものを定めるため。
- 【新ルール】 JBA 競技規則第 4 条を準用する。  
プレーをするのにふさわしくないもの、ゲームに支障をもたらすものを身につけてはならない。  
身につけるものは、シャツと同じ主となる色が黒色か白色のもので、同じチームのプレーヤーは同じ色を着用しなければならない。

### 7. 競技時間 (ミニバス競技規則 第 16 条)

- 【変更理由】 使用する言葉を整理し、表現を統一するため。
- 【新ルール】 FIBA 新ルール変更点 20190206 を適用する。  
「クォータータイム」を「インターバル」に変更する。  
「延長時限」を「オーバータイム」に変更する。  
※競技時間そのものに変更はない。 6-①-6-⑤-6-①-6(-②-3・・・)

## 8. 出場と交代（ミニバス競技規則 第 23 条）

- 【変更理由】 8人以上による試合成立を導入するため。  
交代により多くのプレーヤーに出場機会を与えるため。
- 【新ルール】 8人以上による試合成立と交代を適用する。  
競技者登録数が8人または9人のチームでも試合成立を認める。  
10人以上のチームの出場ルールはこれまで通り。  
第4クォーターと各オーバータイムでは、ボールがデッドでゲームクロックが止まったときに交代を認める。  
交代席は設けなくてもよい。交代席がない場合、交代するプレーヤーはスコアラーステーブルの横に腰を下ろして待つ。

## 9. タイムアウト（ミニバス競技規則 第 24 条）

- 【変更理由】 きめ細かく指導する機会を与えるため。  
タイムアウトが認められる時機を明確にするため。
- 【新ルール】 タイムアウト回数の変更を適用する。  
JBA 競技規則第 18 条を準用する。ただし、ゲームの最後の 2 分間における再開時にスローインする位置の選択は採用しない。  
各クォーターおよびオーバータイムに 1 回ずつ、45 秒間のタイムアウトをとることができる。  
タイムアウトが認められる時機は、次のときに始まる。  
・ボールがデッドでゲームクロックが止められたとき  
ただし、ファウルまたはバイオレーションのあとは、審判がテーブルオフィシャルズに伝達を終えたとき(両チームとも請求することができる)  
・最後のフリースローが成功してボールがデッドになったとき(両チームとも請求することができる)  
・相手チームがフィールドゴールで得点したとき(得点されたチームは請求することができる)  
タイムアウトを認められる時機は、スローインするプレーヤーにボールが与えられたとき、あるいはフリースローの場合はボールがフリースローシューターに与えられたときに終わる。
- 【再開の方法】 タイムアウトが認められた時点で指定された位置からのスローイン、またはフリースローで再開する。

## 10. ボールのコントロール（ミニバス競技規則 第 26 条）

- 【変更理由】 使用する言葉を整理し、表現を統一するため。
- 【新ルール】 「保持」を「コントロール」に変更する。

## 1 1. テクニカルファウル (ミニバス競技規則 第 43 条、p85 スコアシートの記入法)

- 【変更理由】 テクニカルファウルの規程と罰則を明確化するため。
- 【新ルール】 FIBA 新ルール変更点 20190206 を適用する。  
JBA 競技規則第 36 条を準用する。  
試合中のコーチの暴力的行為や暴言はコーチのテクニカルファウル(C)とする。  
テクニカルファウルの罰則は 1 本のフリースローのみとする。  
ボールをコントロールしていたチームのテクニカルファウルの場合、再開時のショットクロックは継続する。  
ボールをコントロールしていないチームのテクニカルファウルの場合、再開時のショットクロックは 24 秒にリセットする。
- 【スコアシート】 コーチのテクニカルファウルは(C)、ベンチのテクニカルファウルは(B)と記入する。  
※マンツーマンディフェンスの基準規則の違反は、「マンツーマンペナルティー」として別途処置する。

## 1 2. コーチの失格・退場 (ミニバス競技規則 第 43 条)

- 【変更理由】 インテグリティ委員会の決定に対応し、新たに規定するため。
- 【新ルール】 JBA 競技規則第 36 条を準用する。  
コーチのテクニカルファウル(C)2 個で失格・退場とする  
ベンチのテクニカルファウル(B)3 個またはベンチのテクニカルファウル(B)2 個と(C)1 個で失格・退場とする。
- 【スコアシート】 コーチのテクニカルファウル(C)2 個またはベンチのテクニカルファウル(B)3 個、あるいはベンチのテクニカルファウル(B)2 個と(C)1 個で失格・退場となった場合は、隣の欄に(GD)と記入する。

## 1 3. 処置の訂正 (ミニバス競技規則 第 48 条)

- 【変更理由】 訂正できる誤りを追加して定めるため。
- 【新ルール】 JBA 競技規則第 44 条を準用する。  
フリースローの誤りに加え、得点の間違ひも訂正できることを明記する。  
※訂正できる時期は、これまでのミニバス競技規則から変更しない。

## 1 4. ショットクロック (ミニバス競技規則 第 12 条、第 37 条)

- 【変更理由】 ショットの機会と 1 対 1 の攻防を増やし、よりスピーディーなゲーム展開とするため。
- 【新ルール】 ショットクロックの変更を適用し、24 秒ルール/14 秒リセットを導入する。  
JBA 競技規則第 29 条および第 50 条を準用する。  
ただし、14 秒リセットはオフンスリバウンド(チームリバウンドを含む)のみとする。  
ボールがバックボードとリングの間に挟まった場合は 24 秒または 14 秒のリセットとする。

## 15. スローイン (ミニバス競技規則第 40 条)

- 【変更理由】 ゲームの最後の 2 分間での遅延を防ぐため。
- 【新ルール】 FIBA 新ルール変更点 20190206 を適用する。  
ゲームの最後の 2 分間でのスローインに対する遅延行為は TF とする。  
審判はプリベンティブシグナルで警告を与える。

## 16. アンスポーツマンライクファウル (ミニバス競技規則 第 46 条)

- 【変更理由】 ゲームの最後の 2 分間でのスローインのとき、オフボールで起きたファウルについて新たに規定するため。
- 【新ルール】 JBA 競技規則第 37 条を準用する。  
ゲームの最後の 2 分間でのスローインのとき、スローインのボールが手から離れる前にコート上のディフェンスプレーヤーが起こしたファウルはアンスポーツマンライクファウルとする。(C4 適用)  
※U12 では、UF,DQ のフリースロー後のスローインは、センターラインの延長から行い、ショットクロックは 24 秒にリセットする。

## 17. ドリブル (ミニバス競技規則 第 32 条)

- 【変更理由】 ドリブルについての規定を明確化する。
- 【新ルール】 FIBA 新ルール変更点 20190206 を適用する。  
バックボードを狙ってボールを投げることはドリブルではない。

## 18. ダブルファウル (ミニバス競技規則 第 45 条)

- 【変更理由】 ダブルファウルとみなすための条件を新たに定めるため。
- 【新ルール】 FIBA 新ルール変更点 20190206 を適用する。  
ダブルファウルとみなすためには、次の条件を満たすことが求められる。
- 両方のファウルが、プレーヤーのファウルであること。
  - 両方のファウルが、体の触れ合いを伴うファウルであること。
  - 両方のファウルが、対戦プレーヤー間で起きること。
  - 両方のファウルの罰則が等しいこと。
- ※条件を満たさない場合はダブルファウルとはならず、事象が起きた順番通りに処置する。
- ※U12 では、オフENSEファウルでもチームファウルの罰則によるフリースローを与える。(継続)

## 19. ファイティング (ミニバス競技規則に規定なし)

- 【変更理由】 これまでなかった規定を新たに定めるため。
- 【新ルール】 JBA 競技規則第 39 条を準用する。

## 2 0. マンツーマンペナルティー（マンツーマンディフェンスの基準規則）

- 【変更理由】 マンツーマンディフェンスの基準規則違反について、競技規則によるテクニカルファウルと明確に分けるため。
- 【新ルール】 マンツーマン推進におけるテクニカルファウルの対応変更について を適用する。  
マンツーマンディフェンスの基準規則違反による赤旗対応のテクニカルファウルはマンツーマンペナルティー(M) に変更する。  
マンツーマンペナルティーはスコアシートのコーチのファウル欄に(M)と記入する。  
マンツーマンペナルティーは 3 個で失格・退場とする。  
マンツーマンペナルティーとテクニカルファウルは合算しない。  
マンツーマンペナルティーはチームファウルに数えない。  
マンツーマンペナルティーによる失格・退場は規律案件とはしない。
- 【審判のシグナル】 マンツーマンコミッショナーの説明が終わったら、審判は笛を鳴らし、声で「マンツーマンペナルティー」を宣し、1 本のフリースローを示す。
- 【スコアシート】 マンツーマンペナルティー3 個で失格・退場となった場合、3 個目の(M)の隣の欄に(GD)と記入する。

## 2 1. スコアシート(ミニバス競技規則 p84)

- 【変更理由】 U12 カテゴリー新ルールに対応するため。
- 【新ルール】 U12 カテゴリーで使用するスコアシートは、別紙の様式とする。
- 【コーチのファウル欄の記入】 コーチのファウル欄に、テクニカルファウル(BorC)、とマンツーマンペナルティ(M)を、事象が起きた順に記入する。

### 第33回宮崎県会長杯ミニバスケットボール交歓大会実施要項（草案）

- 1 大会名 第33回宮崎県会長杯ミニバスケットボール交歓大会
- 2 主催 一般社団法人宮崎県バスケットボール協会
- 3 主管 一般社団法人宮崎県バスケットボール協会 U12 部会
- 4 後援 株式会社大阪フォトサービス 日本教育シューズ協議会
- 5 協力 株式会社モルテン
- 6 目的 (1) 小学生のバスケットボールの技術の向上と選手相互の親睦を図る。  
(2) 令和元年度の県交歓大会における参加リーグを決定する。
- 7 期日 令和元年6月22日（土）、23日（日）、29日（土）、30日（日）
- 8 会場 県体育館, 佐土原体育館, 早水体育館, 山之口体育館, 高崎体育館  
山田体育館, 高城体育館, アリーナ国富体育館
- 9 役員
  - (1) 大会役員  
大会会長  
大会副会長  
大会役員  
  
大会委員長  
大会副委員長
  - (2) 競技役員  
総務委員長 上米良 剛  
財務委員長 福田 紀代美  
接待委員長 北林 順子  
式典委員長 外村 哲史  
記録・報道委員長 上園 真輝  
審判委員長 笠 真人  
審判委員 児玉 晃太  
C○委員長 酒井 朋弘  
C○委員 久保 真幸  
T○委員長 川崎 健  
T○委員 外山 和彦  
競技委員長 浅利 敏彦  
会場委員長 安藤 正弘  
総務・競技委員 本藪 忠士 堀内 幸 岡田 美菜子 井上 華澄 久木山 和愛 堀内 豊  
内山 大 岩切 勇二 安藤 正徳 甲斐 修二 山川 和彦 富永 紘光
- 10 チーム編成 コーチ1人、アシスタントコーチ1人、マネージャー1人、保護者代表2人、選手15人以内とする。（但し、大会1週間前までに日本バスケットボール協会への登録申請済み選手とする。）  
I部～Ⅲ部リーグ（男女混成及び8名未満のチームは出場できない。）  
※ ただし、JBA登録選手が8～10名のチームは登録選手全員を試合参加させること。  
年度途中で8名を満たした場合は、Ⅲ部リーグに編入する。
- 11 競技方法 (1) 地区予選の順位によりI部～Ⅲ部に分け、リーグ戦を実施する。  
(2) 予選リーグと決勝リーグを行う。  
(3) パート内の順位決定方法は以下の通りとする。  
①勝率 ②直接対決の結果 ③直接対決の得失点差 ④直接対決の得点数 ⑤総得失点差  
**ただし、Ⅲ部については直接対決のない場合は、Ⅱクォーターの順位決定戦を行う。**
- 12 競技規則 ○ 日本バスケットボール協会ミニバスケットボール競技規則による。  
ただし、試合時間は次の通りとする。  
5分－1分－5分－（3分）－5分－1分－5分 とする。  
※ T○の際にはルールを熟知した指導者もしくは保護者が子どもたちの後方に必ず立つ。  
○ ゾーン DF は禁止とする。また、全試合、それを判定するためのコミッショナーをおく。

コミッショナーは大会役員及び審判、各チーム指導者が行う。規則はJBAから出ている「マツーマンディフェンスの基準規則」に則る。

- 審判の配置は、県ミニ連審判部がその原案を作成し、県協会審判長の承認のもとに行う。
- 1チームにつき1名、必ず帯同審判を出す。そのライセンスはD級以上、または、審判委員長がその技術を認めたE級とする。チームに該当者がいない場合は、そのチームの責任で前述のライセンス以上の帯同審判を依頼し確保する。なお、それらの帯同審判は、チームの勝ち負けに関わらず、大会全日程で審判ができる者に限る。

13 使用球 人工皮ボールを使用する。

14 経費 参加料は以下の通り。

I・II部リーグ（ ）円、III部リーグ（ ）円

※チームの試合参加に要する経費はチーム負担とする。

15 参加申込 「参加申込」及び「参加料納付」については、TeamJBAのシステムより行う。

16 代表者会議 代表者会議は行わない。連絡事項は、HPにて知らせるものとする。

17 その他

(1) 大会パンフレットは作成しない。その代わりに、パンフレットのデータを出場申し込みチームのPCアドレスに返送するので、各チームで必要な部分を印刷して使用すること。

※ パンフレット掲載に当たり、各チームで了解を得ておくこと。

(2) 参加チームはスポーツ障害保険に加入していること。選手のけがについては各チームで処理すること。万一、事故等が起こっても、主催者側は責任を負わない。

(3) 会場使用については下記のことを十分に注意することとする。

○ 体育館シューズ（バスケットシューズ）と外ばきのシューズは区別すること。

○ 体育館のはしごに登る等、危ない行為は絶対にさせないこと。

○ 各会場、指定された場所のみで応援すること。なお、鳴り物は禁止とする。

○ チームで出したゴミ（弁当殻、飲み物、たばこの吸い殻など）はチームで必ず持ち帰ること。

○ 会場での火気の使用やコンセント等の無断使用は厳禁である。

○ 学校は敷地内禁煙である。

※ 上記の事項が守られない場合には、該当チームに没収試合等の厳しい処置が下される。

(5) 試合中の水分補給は、ベンチ入りが認められている18名すべて、必ずシート上の椅子に着席した状態で行う。また、水の入ったバケツのフロア（ベンチを含む）への持ち込みは不可。

(6) 駐車場は各チーム5台までとし駐車券を発行する。バス等・駐車券のない自動車は他の駐車場を各自・各チームで確保すること。

(7) 本大会の成績を県交歓大会の組み合わせに反映する。また、各部リーグの上位チームと下位チームの入れ替えを行う。

(8) 業者によるチームの写真撮影は、自分のチームの試合前に行う。

(9) 開会式は行わないが、優勝旗とカップ返還及びレプリカ贈呈を前年度優勝チーム（男子：W明和、女子：都城東）の初戦の試合前に行う。

(10) 組み合わせ表の番号の若いチームが、淡色のユニホームを着用し、ベンチはTOに向かって右側とする。

(11) 駐車可能時刻を8時20分から。フロアでの練習は会場準備ができ次第とする。

(12) 試合時間

|      |       |
|------|-------|
| 第1試合 | 9:00  |
| 第2試合 | 9:50  |
| 第3試合 | 10:40 |
| 第4試合 | 11:30 |
| 第5試合 | 12:20 |
| 第6試合 | 13:10 |
| 第7試合 | 14:00 |
| 第8試合 | 14:50 |

※ 試合が延びた場合、10分後に次の試合を開始する（ただし、各チームの初戦の場合は両チームの写真撮影から10分後）。そのため、予定時刻が変わることがあるので、延びた試合以降の各チームは注意すること。）

(13) 試合日と試合会場

| 【男子】     | I 部                      | II 部            | III 部 |
|----------|--------------------------|-----------------|-------|
| 6月22日(土) | 宮崎県体育館<br>佐土原体育館         | 高崎体育館<br>山田体育館  | 高城体育館 |
| 6月23日(日) |                          | 高崎体育館<br>山田体育館  |       |
| 6月29日(土) | 高崎体育館                    | 山田体育館           | 山田体育館 |
| 6月30日(日) | 高崎体育館<br>山田体育館<br>山之口体育館 | 山田体育館<br>山之口体育館 | 山田体育館 |

| 【女子】     | I 部                         | II 部               | III 部 |
|----------|-----------------------------|--------------------|-------|
| 6月22日(土) |                             | 早水体育館<br>山之口体育館    |       |
| 6月23日(日) | 宮崎県体育館<br>アリーナくにとみ          | 早水体育館<br>山之口体育館    |       |
| 6月29日(土) | 高崎体育館<br>山之口体育館<br>アリーナくにとみ | 山之口体育館<br>アリーナくにとみ |       |
| 6月30日(日) | 高崎体育館                       |                    |       |

(14) 別途留意事項

- ① 帯同審判は、必ず印鑑（シャチハタ不可）を持ってくること。
- ② 指導者またはチーム代表者は、来場したら各会場の本部で受付を行い、IDを受け取ること。
- ③ 受付の際に、帯同審判、コミッショナーの氏名を申告すること。
- ④ 審判は、その日のうちに審判謝金を受け取ること。（翌日以降は支払わない。）  
その際、旅費日当精算書に、氏名（自署）と住所を記載し、謝金と引き換えに受領印を押印すること。
- ⑤ 駐車券は発行しないが、チーム5台のルールを厳守すること。

2019年度 U12DC 年間計画書(案)

| 各回日程<br>会場     | 山之口体育館  | 早水。サブ                              | 宮崎市内                        | 高城体育館                        | 山田町体育館                    | 延岡市内 | 備考 |
|----------------|---|------------------------------------|-----------------------------|------------------------------|---------------------------|------|----|
| U12DC 第1回 講習会  | 4月14日 9時～                                     | U12DCトライアウト実施                      |                             |                              |                           |      |    |
| U12DC 第2回 講習会  | 7月21日 9時～                                     | 3回目になりますがトライアウト実施 25～30名に絞る、試合をさせる |                             |                              |                           |      |    |
| U12DC 第3回 講習会  |   | 8月11日～                             | チーム宮崎の合宿に参加する               |                              |                           |      |    |
| U12DC 第4回 講習会  |   |                                    | 9月7日                        | 佐賀県でのエンデバー選手選考・21-22佐賀県にて研修会 |                           |      |    |
| U12DC 第5回 講習会  |   |                                    |                             | 9月29日                        | 伝達講習会を実施                  |      |    |
| U12DC 第6回 講習会  |   |                                    |                             |                              | 11/2.3.4 秋季大会中ですが1日どこかで実施 |      |    |
| U12DC 第7回 講習会  |   |                                    | 11月30日                      | 伝達講習会を実施・選抜選手の選考も兼ねる         |                           |      |    |
| U12DC 第8回 講習会  |   | 12月14日                             | WJBL前座試合・都城・宮崎 選抜選手による試合となる |                              |                           |      |    |
| U12DC 第9回 講習会  | 2月8. 9日                                       | 全体でのDCは最後となります、修了書を発行・選抜選手の紹介      |                             |                              |                           |      |    |
| U12DC 第10回 講習会 | 第2回キング・クイーンカップin佐賀大会 宮崎県U12DC選抜チーム参加 2月22日23日 |                                    |                             |                              |                           |      |    |
|                |   |                                    |                             |                              |                           |      |    |

※延岡での講習会を入れる

U12DC 組織図

2019年度 (案)



|        |         |        |         |
|--------|---------|--------|---------|
| 総括     | 堀内(都城東) | DC会計   | 福田・岩元   |
| 男子監督   | 是枝(広瀬北) | 女子監督   | 酒井(東海)  |
| AC     | 外村(宮崎南) | AC     | 近藤(五十市) |
| AC     | 浅利(江平)  | AC     | 山川(小林)  |
| 男子スタッフ | 井上(宮崎南) | 女子スタッフ | 児玉(五十鈴) |
|        | 佐藤(三股西) |        | 藤村(庄内)  |
|        | 北林(綾)   |        |         |
|        |         |        |         |

各チーム各位

令和元年 5 月 19 日  
宮崎県バスケットボール協会 U12 部会  
総務部 事務局

携帯メールアドレス登録のお願い

事務費の経費削減と負担軽減のために、県 U12 部会からのお知らせは、各チームに携帯メールでお知らせをしています。つきましては、各チームの携帯メールをスポメルに登録していただきますよう、お願いします。

<携帯メールアドレス登録までの流れ>

- ① 各自の携帯電話から、【m@spomail.jp】に空メールを送って下さい。  
(右のQRコードも利用できます。)



- ② 送信後にリターンメールが3分以内で来ますので、そこに書いてあるアドレスに接続して下さい。

その後、会員情報の入力となります。チーム番号は、「06905」です。

お名前：チーム名とお名前を入力して下さい (例) 延岡男子 会長山本太郎

フリガナ (全角カタカナ)： (例) ノベオカダンシ ヤマト

性別：どちらかを選んで下さい

生年月：さば読みOK

郵便番号：入力して下さい

住所：県名を選択。下段は市町村名まででOKです。

緊急連絡先番号：適当でいいですが、桁数が合わないとエラーになります。

(例) 09000000000

携帯Eメール：自動で入力されます (例) xxx@docomo.ne.jp

予備メールアドレス：入力しなくてかまいません。

スポメル会員No.：自動で入力されます。

パスワード：数字のみ4～8文字で (忘れないように) メモ \_\_\_\_\_

- ③ 以上で、登録完了です。

※パソコンからのメールを受信拒否にしている場合は、

【spomail.jp】からのメールを受信できるように設定して下さい。

問い合わせ先  
宮崎県バスケットボール協会  
U12 部会総務部 事務局

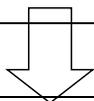
E-mail: root@minibas.org

H P :

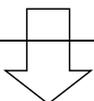
<http://miyazakiken.minibas.org/>

< 県大会申し込みまでの流れ >

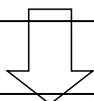
① 登録者の携帯メールに、県U12部会からのお知らせが届きます。



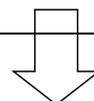
② メールのご案内に従い、パソコンで県U12部会のHPで大会要項をダウンロードして下さい。



③ TeamJBAで必要な手続きを行って下さい。



④ TeamJBAで手続きを終えたら、コンビニ等で参加料をお支払い下さい  
(24時間受付)。



⑤ その他の詳しいことは、代表者会議やHP等でお知らせいたします。

< 困ったときは？ >

Q 急にメールが届かなくなったのですが？

A 携帯メールのセキュリティ(迷惑メール対策)を変更すると、メールが届かなくなることがあります。【[spomail.jp](http://spomail.jp)】からのメールを受信できるように設定して下さい。

Q チームの代表者が携帯電話を持っていませんか？

A 携帯メールの登録者は、必ずしもチームの代表者である必要はありません。各チームから最低1名以上、携帯メールを受け取れる人が、登録していただければ結構です。

Q 携帯は持っていますが、パソコンは持っていませんか？

A 携帯メールで連絡を受け取った人が、パソコンを持っている人に連絡内容を伝えて下さい。チーム内でそのような連絡体制を作っていただくことが必要となります。

Q 2名以上登録してもかまいませんか？

A 連絡を確実にするために、2名以上何名登録していただいても結構です。

Q パソコンのメールアドレスでもよいのでは？

A パソコンのメールだと、メールの確認が遅れることがありますので、できれば携帯のメールの方が望ましいと考えていますが、パソコンのメールをスマホでチェックする方であれば、パソコンのメールでもかまわないと思います。複数登録すれば万全です。

Q 登録にはお金がかかりますか？

A 登録自体は無料ですが、メール受信に対してのポケット通信料などは、各自でご負担下さい。

Q メール配信を解除したいのですが。

A 配信解除は、<http://spomail.jp/top.html> の「メンバーログイン」してから「選択したチームより削除」を選択して下さい。